

報道関係各位

2014年10月7日

# コニカミノルタプラネタリウム“満天” in Sunshine City 『HAYABUSA 2 -RETURN TO THE UNIVERSE-』 11月21日(金)より上映!

コニカミノルタプラネタリウム“満天” in Sunshine City

「コニカミノルタプラネタリウム“満天” in Sunshine City」(東京・池袋)では、冬の新作としてプラネタリウム「HAYABUSA2 -RETURN TO THE UNIVERSE-」を2014年11月21日(金)より上映いたします。

あれから4年・・・

自らは燃え尽きながらも、私たちにイトカワのかけらを届けてくれた「はやぶさ」。  
彼は「はやぶさ2」となってスクリーンに蘇ります。

## ★ この冬に打ち上げ予定の「はやぶさ2」★

2010年6月13日、小惑星探査機「はやぶさ」は、小惑星イトカワの微粒子を採取して劇的な帰還を遂げました。「はやぶさ2」は、その後継機で、「はやぶさ」で培った経験を活かしながら、太陽系の起源・進化と生命の原材料物質を解明するために、C型小惑星「1999 JU3」からサンプルを持ち帰ることを目指し、来月11月30日に打ち上げが予定されています。

※詳細はJAXAウェブサイト『小惑星探査機「はやぶさ2」』をご覧ください。

<http://www.jaxa.jp/projects/sat/hayabusa2/>

## ★ 想いを重ねた沢山の人たちがいた ★

この作品は、全国のプラネタリウムで好評を博した「HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-」の続編です。

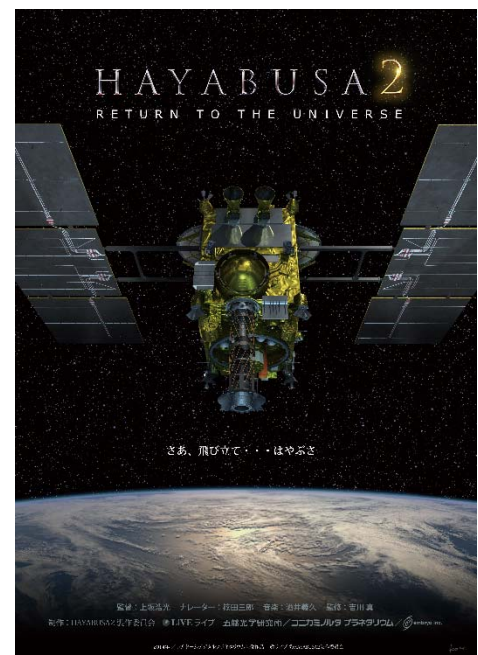
「はやぶさ」を引き継ぐ「はやぶさ2」ミッションは、幾度となく先送りされ、一時は実現不可能なところまで追い詰められていました。しかし、「はやぶさ2」を応援する多くの人の声が日本中から集まり、ミッションは、実現に向けて大きく動き出しました。

沢山の人の想いも背負った「はやぶさ2」が、いま宇宙に旅立ちます。

## ★ ミッションの詳細に迫る ★

より大きな推力を持つイオンエンジン、沢山のデータを送信出来るKaバンドアンテナ、小惑星表面を探索する3機のミネルバ2とMASCOT、そして人工的にクレーターを作るインパクト装置。

「はやぶさ2」の機体を紹介しながら、ミッションの詳細に迫ります。



©ライブ ©HAYABUSA2 製作委員会

-----☆報道関係お問い合わせ先☆-----

コニカミノルタ(株) 広報グループ 北・丸山  
Tel:03-6250-2100 E-mail:yoko.kita@konicaminolta.com

【作品概要】

- ★名称: プラネタリアム「HAYABUSA2 -RETURN TO THE UNIVERSE-」
- ★会場: コニカミノルタプラネタリアム“満天”in Sunshine City  
東京都豊島区東池袋3-1-3 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル屋上
- ★上映期間: 2014年11月21日(金)～2015年3月1日(日)  
※2014年11月17日(月)～20日(木)は作品入れ替えのため休館いたします。  
※2015年1月20日(火)は機器メンテナンスのため休館いたします。
- ★上映時間: 11時の回、13時の回、15時の回、17時の回 (約40分間上映)
- ★料金: 大人:1100円、こども(小中学生):500円、幼児(4才～):400円、シニア(65才～):900円
- ★主催: コニカミノルタプラネタリアム株式会社
- ★お客様 お問い合わせ先: Tel 03-3989-3546 ホームページ: <http://www.planetarium.konicaminolta.jp/>

【冬の上映プログラム】2014年11月21日(金)～2015年3月1日(日)

	<p>“満天” 10周年記念作品</p> <p>プラネタリアム</p> <p><b>「One Planet the Earth 未来は星空の中に」</b></p> <p>こんなに美しい星、他にもあると思いますか？</p> <p>12 時の回、14 時の回、16 時の回、18 時の回</p>
	<p>★新作</p> <p>プラネタリアム</p> <p><b>「HAYABUSA2 -RETURN TO THE UNIVERSE-」</b></p> <p>小惑星探査機「はやぶさ2」に迫る！</p> <p>11 時の回、13 時の回、15 時の回、17 時の回</p> <p><small>©ライブ ©HAYABUSA2製作委員会</small></p>
	<p>ヒーリングプラネタリアム</p> <p><b>「Aurora Night」</b></p> <p>心地良いアロマの香りとともに・・・</p> <p>19 時の回、20 時の回</p> <p><small>Photo by Tetsuya Nakagaki</small></p>

※各作品の詳細については、別資料のご案内をご覧ください。